ゼジネスを展制していくアないは、その国のbackgroundをきないとも発し、リスクをなんなことが人切だということをなるため。

私はこの夏、ASEAN諸国へ行ったのさが、ラオスに特別な、 リスクを感じませんさいた。国土の七割が森林で、氷カ発電が労なとし のびており、事実、中国の開発の手がかなり進んさいる状態でなせ、 リスクがそんなに高いのかよく分かりませんさいた。

東沙、東南沙了諸国の成長がら、途上国の人件費の安さに頼った海外生産にアルリがあるということがすごに明らかになっていますの人科賞の上昇や、人権意識の向上によって、先進国の労働環境にグルずら近づいていてなると、海外の生産物に点をどからに捉さていくのかがまに、重要にする、マとると思います。

ビッタンドの課題をして、これなにも多なのリスクかあるのでということに驚いて